

セクターハイライト

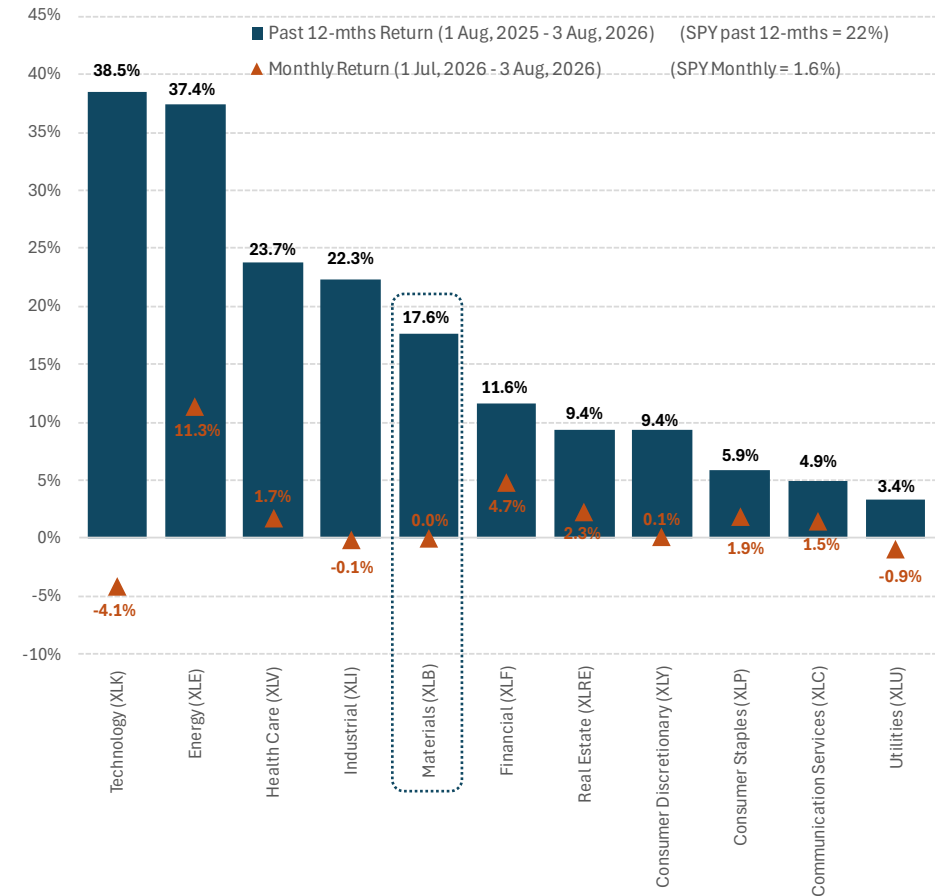
素材

6 Aug 2026

要点

- 先月、SPY は 2% 上がり、素材セクターETF の XLB は横ばいだった。
- 米国は現在、鉄、チタン、希土類、特殊金属などの重要な材料の国内サプライチェーンを積極的に再構築中。政府は特に防衛、航空宇宙、エネルギー、先進的な製造業向けに、国内で戦略的な材料を提供できる企業をサポートしている。
- AI インフラ、電気自動車、ロボット、クリーンエネルギーの拡大には、大量の鉄、特殊合金、希土類磁石、銅、工業用化学物質が必要になる。
- 素材会社の幾つかは鉱山、加工工場、埋蔵量、製造施設などの実物資産を所有しており、高インフレ時や原材料価格上昇時には、収益やキャッシュフローの成長を支えることができる。
- しかし、素材関連のビジネスは商品価格の変動にさらされており、これが利益やキャッシュフローに大きな影響を与えることがある。また、さらに、経済の減速は製造業の活動を弱める可能性があり、それが鉄鋼、化学品、工業用金属の需要を減らす可能性がある。

US Equity Sectors: ETF Performance

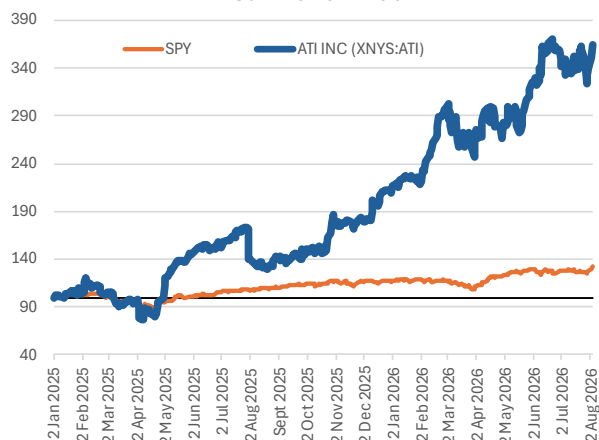


Source: Yahoo Finance, Akastuki Securities

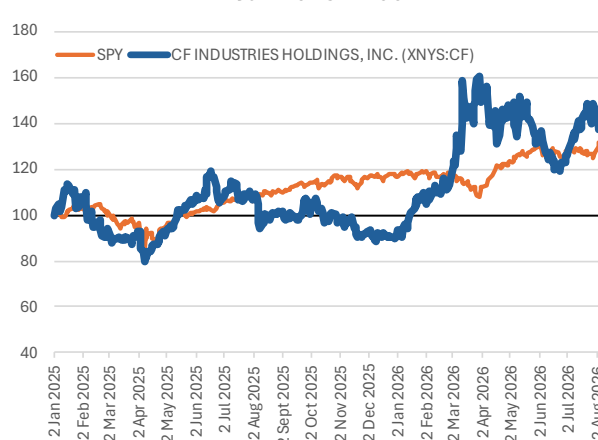
Symbol	Name	Industry	Mkt Cap (US\$ B)	Price, US\$ (4 Aug 26)	52-week Range	Beta	Div. Yield#	Trailing P/E Ratio	Price / Book *	Ret on Equity*	Comments
ATI	ATI	金属	28.0	205.35	\$70.42 ~ \$205.99	1.0	-	62	14.5	22.7%	- 航空宇宙や防衛用途で使われるチタンや先端特殊合金の供給者 - 製品サイクルが長く、切り替えコストが高く、ミッションクリティカルな製品を提供 - 利益率の高い航空宇宙、防衛、特殊エネルギー市場に注力 - 国家安全保障の支出増加やサプライチェーンの国内化のトレンドから恩恵を受ける
CF	CF インダストリーズ	農業資材	18.0	117.40	\$75.42 ~ \$141.96	0.4	1.7%	11	3.6	27.3%	- 世界最大級のアンモニアと窒素肥料の生産者の一つ - 世界の食料安全保障のニーズと増加する作物生産要件によって需要が支えられている - 低炭素アンモニアやクリーンエネルギーの用途として注目されている - 潜在的な水素やクリーン燃料インフラターマへの関与にも積極的
MP	MP マテリアルズ	産業素材	8.7	48.79	\$37.81 ~ \$100.25	1.9	-	21	3.7	-4.2%	- 米国で唯一の大規模な希土類鉱山であるマウンテンパスを所有 - 最も重要な製品は NdFeB 永久磁石で、米国の防衛、EV、航空宇宙、産業製造に不可欠である - MP は「鉱山から磁石まで」の戦略を採用しており、利益率の拡大と原材料価格への依存度の低減を目指している - 連邦の取り組みや国内磁石生産への長期的なコミットメントにより、事業の見通しが見える化されている
CLF	クリーブランド・クリフス	鉄鋼	7.3	12.73	\$7.73 ~ \$16.70	2.1	-	134	1.2	-13.9%	鉄鉱石の採掘から完成した鋼材の生産まで、完全に統合された鉄鋼メーカーで、自動車用鋼材で優位な地位を維持。貿易保護や関税により競争力が向上。経営陣は出荷量の増加と収益性の向上を見込んでいる。
USAR	USA レアアース	産業素材	4.3	17.40	\$11.45 ~ \$43.98	-0.5	0.0%	-	2.0	-44.8%	- 採掘、加工、合金製造、磁石製造にわたる垂直統合型プラットフォームを開発中 - テキサスのラウンドトッププロジェクトには、防衛や先端技術の用途向けの重要な希土類・クリティカルミネラル資源が豊富にある - 国内の重要鉱物の自立を強化することを目的とした政府の支援や資金提供を受けている

Source: companies' reports, Yahoo! Finance, WiseSheet, Microsoft Money & Akastuki Securities, #: TTM, *: most recent quarter

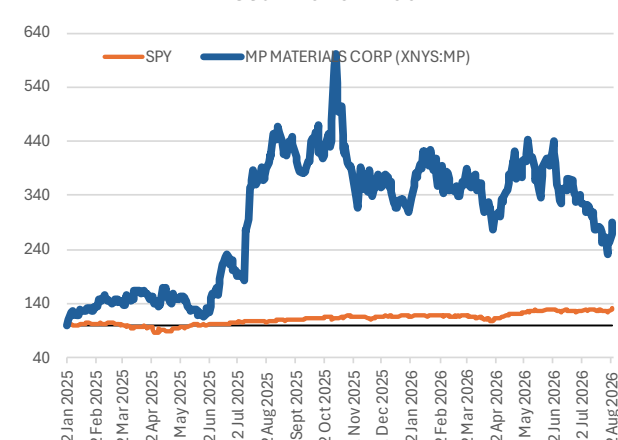
ATI vs SPY
2 Jan 2025 = 100



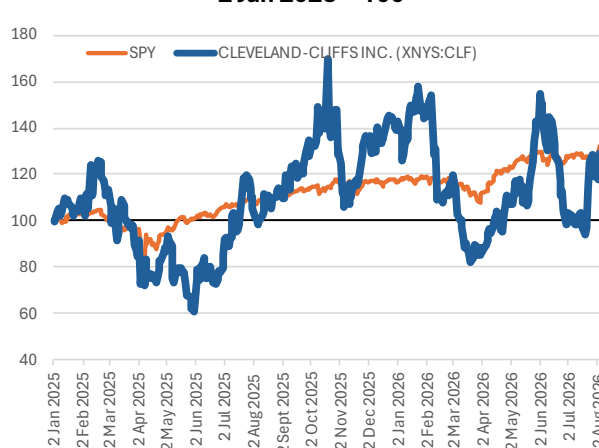
CF vs SPY
2 Jan 2025 = 100



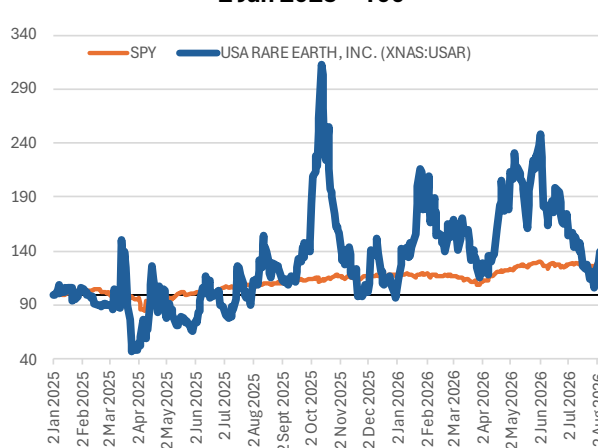
MP vs SPY
3 Jan 2026 = 100



CLF vs SPY
2 Jan 2025 = 100



USAR vs SPY
2 Jan 2025 = 100



	YTD	Since 2025
SPY	11%	30%
ATI INC (XNYS:ATI)	62%	251%
CF INDUSTRIES HOLDINGS, INC. (XNYS:CF)	48%	38%
MP MATERIALS CORP (XNYS:MP)	-20%	167%
CLEVELAND-CLIFFS INC. (XNYS:CLF)	-18%	18%
USA RARE EARTH, INC. (XNAS:USAR)	12%	28%

Source: WiseSheet, Yahoo Finance, Microsoft & Akastuki Securities
* Data ended on 3 Aug 2026

本資料は、あかつき証券（以下、「当社」という）がお客様に情報・サービスの提供をすることを目的としております。本資料における情報提供は当社が十分信頼できると判断した情報に基づいておりますが、その正確性、妥当性、および完全性について一切保証するものではありません。本情報に依拠したことにより損害が発生した場合であっても、その一切の損害について当社は責任を負うものではありません。また本資料はお客様に対して税金・法律・投資上のアドバイスを提供する目的で作成されたものではありません。お取引の決定や判断はお客様自身でなさるようお願い致します。

国内株式のリスク

リスク要因として株価変動リスクと発行者の信用リスクがあります。株価の下落や発行者の信用状況の悪化等により、投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。

国内株式の手数料等諸費用について

- 国内株式の売買取引にてご負担いただく委託手数料は、約定代金に対して最大 1.265%（税込）、最低 2,750 円（税込）です。ただし、売却時に限り約定代金が 2,750 円未満の場合には売却代金の 11.0%（税込）です。
- 株式を募集等により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

外国株式のリスク

- 外国株式投資にあたっては、価格変動リスク、発行者の信用リスク、為替変動リスク、流動性（換金性等）リスク、国や地域の経済情勢等のカントリーリスクがあります。それぞれの状況悪化等により投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。
- 各国の取引ルールの違いにより、取引開始前にご注文されても、始値で約定されない場合や、ご注文内容が当該証券の高値、安値の範囲であっても約定されない場合があります。
- 外国株式の銘柄（国内取引所上場銘柄および国内非上場公募銘柄等を除く）については、わが国の金融商品取引法に基づいた発行者開示は行われていません。

外国株式の手数料等諸費用について

- 国内取次手数料と現地でかかる手数料および諸費用の両方が必要となります。現地でかかる手数料および諸費用の額は金融商品取引所によって異なりますので、その額をあらかじめ記載することはできません。
- 国内取次手数料は、最大で 16.5%（約定代金 5 万円以下の場合）です。
- 国内店頭（仕切り）取引については、お客様の購入価格または売却価格を当社が提示します。当社が提示する価格には必要コスト（手数料相当額含む）が含まれているため、別途手数料はかかりません。
- 外貨建商品等の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面および目論見書またはお客様向け資料等をよくお読みください。

商号等	：	あかつき証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 67 号
本店所在地	：	〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 17-10 日本橋小網町スクエアビル 5 階
加入協会	：	日本証券業協会 一般社団法人 資産運用業協会
連絡先	：	0120-753-960（オペレーションセンター）